

# 広報 ハートウイング

老後は明るく楽しく

kuchiwa-fukushikai  
第30号  
令和5年6月1日  
発行

ハート  
ウイング

写真:上空から見た第2ハートウイング(庄原市上原町)

特別養護老人ホームハートウイング

ケアハウス永楽荘

ショートステイ(短期入所)

居宅・老人介護支援事業所

グループホーム口和

サロン こいせん

グループホーム永田ハイム

第2ハートウイング

第2ハートウイング西館

# 新年度を迎えて

皆様方には、平素より口和福祉会ハートウイングの諸事業につきましましては、格別なるご厚情とご理解を賜り篤くお礼申し上げます。今後共、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和五年度を迎えるにあたり、昨年度を振り返ってみますと、やはり、新型コロナウイルスに振り廻された一年でありました。第七波、第八波と新型コロナウイルス感染の山がくる毎に利用者の皆様方が楽しみにされている行事の中止や延期、ご家族との面会の中止又は制限付きの面会等、残念ながら利用者の皆様方に寄り添った対応が出来ず大変申し訳なく思っているところです。

ハートウイングにおきましても、あらゆる感染予防対策を徹底しており、特に新型コロナウイルスにつきましましては予防対策に格段の注意を払ってりましたが、今年一月、特別養護老人ホームにおいて、更には今年度に入り四月初旬に第2ハートウイングで感染者が発生する結果となりました。関係ご家族の皆様方には大変なご迷惑とご心配をお掛けしました事、深くお詫び申し上げます。



理事長 増原 豊

次に、一昨

年、元職員が起  
こした高齢者虐  
待事件につい  
て、事件発生  
の背景と今後の  
再発防止の為の  
調査をするため

に  
広島弁護士会、  
広島県介護福祉  
士会諸氏による  
「第三者調査  
委員会」を設  
置し調査報告書  
を作成していただきました。

これを受け、八月にはご家族への謝罪と説明会を開催させて頂きました。報告書によりますとこの事件については、「施設に内在する問題があることは否定できない」と指摘されました。この事を受け再発防止対策と職員の指導教育に向けて次のような研修を計画、実施しております。

一、介護基礎研修

二、虐待・身体拘束防止研修

三、接遇マナー研修

## 介護理念

- 一、小さな気遣いが大きな安心へ
- 一、利用者様は満足をご家族には安心を
- 一、老後は明るく楽しく

#### 四、社会人基礎研修

五、リーダー育成研修等、加えて産業カウンセラーによるカウンセリングの継続と新たに、広島県介護福祉士会にご協力を頂き「相談・通報」窓口を設置し、職員のストレス軽減、問題事案の表面化を再発防止に係る体制として期待するところであります。

この事件により、開設以来先輩諸氏が築いてこられた信頼と信用を一度に失墜するという大きな代価を払う結果となりました。この教訓を生かし今後、この様な事案を二度と起こさないよう職員共々心新たに信頼回復に努めて参る所存でございます。

さて、令和五年度も引き続き新型コロナウイルス禍でのスタートとなりました。今年度も、昨年度と同様「介護理念」を年度目標と致しました。第三者調査委員会の提言では「介護理念」を掲げ全職員が取り組む事になっていきますが、全職員が人と人が関わる仕事の意味をしっかりと学び直すことが必要であると指摘されています。

又、広島県シルバーサービス振興会の第三者評価制度でも立派な「介護理念」を掲げてあっても施設内の掲示が不備との指導を受け、即、施設内掲示を実施し、各部署の玄関、ホール等に掲示致しております。職員への周知と実践行動を起こすことにより利用者の皆様との心の絆となり信頼関係の醸成につながるものと確信するところです。又、「私達、口和福祉社会職員は介護理念を実践するため日々努力、研鑽致します」と誓約しています。

次に、昨年一月から取り組んでいる介護業務改善事業については、今年度に引き続き取り組んで参ります。昨年度は特別養護、併設短期入所部門での「無理・無駄・ムラ」の洗い直しを行い、介護業務の改善を行っています。今年度は第2ハートウイングにつきましても同様に業務改善に取り組む進行中であります。

更に本年度、新たな取り組みとして、8月には外国人技能実習生三名をマンマーから受け入れることが決まりました。受入施設は、上原町の第2ハートウイングで二名、第2ハートウイング西館で一名となっています。現地で、介護の基礎知識や技術を身に付け、日本語の習得も進んでおり、面接では上手に日本語で話してくれました。技能実習生を受け入れることで、職員の介護に対する再認識や指導技術の向上にも繋がる事と期待しています。地域の皆様には、外国人技能実習生に対して、ご理解とご協力をあらためてお願い致します。

新型コロナウイルスが五月八日から第五類に分類され、様々な規制が緩和されました。このような状況においても、高齢者施設としては、従来通りの対応を大幅に変更することはできないと考えています。今年も新型コロナウイルス感染症予防に細心の注意を払いながら、利用者の皆様方が安全で安心した毎日の生活を楽しんで頂くべく役職員共々に一層の努力をする覚悟でございます。

これからも変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

第2ハートウイング西館

# より良い介護をさせて頂くために 職員の資格取得を奨励しています

## ハートウイング資格者一覧

社会福祉士	1名	広島県認知症介護指導者	1名
社会福祉主事	10名	認知症管理者研修終了	3名
理学療法士	3名	認知症介護実践リーダー研修終了	1名
介護支援専門員	13名	認知症介護実践者研修終了	7名
看護師(准看護師含)	22名	認知症ケア専門士	3名
介護福祉士	57名	管理栄養士	2名
ホームヘルパー1級	4名	栄養士	3名
ホームヘルパー2級	34名	給食用特殊料理専門調理師	1名
介護福祉士実習指導者講習会修了者	2名	調理師	9名
介護労働講習実務者研修終了	1名	第2種衛生管理者	4名
介護職員初任者研修終了	9名	社会保険労務士	1名

職員数 154名 (令和5年4月1日現在)



### 高齢者虐待防止研修

講師(庄原市地域包括支援センター  
スタッフの皆様)



### 介護基礎研修

講師(広島県介護福祉士会スタッフの皆様)



### 社会人基礎研修

講師(倉田・井上法律事務所弁護士)



## 研修

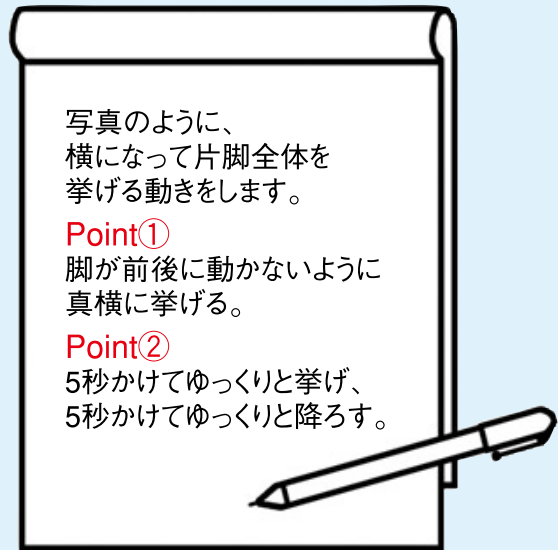
### 安全な介護現場の実現

□和福祉会では介護理念である  
 1.小さな気遣いが大きな安心へ  
 2.利用者様は満足を、ご家族には安心を  
 3.老後は明るく楽しく  
 を実現するために次のような研修を実施しました。

## 転ばぬ先の杖～転倒予防に大切な筋肉～

紹介者:第2ハートウイング理学療法士 岸野吉哲

転倒予防に大切な筋肉として、殿筋(お尻の筋肉)が挙げられます。今回は、その中でも「中殿筋」と呼ばれるお尻の側面の筋肉のトレーニング方法を紹介します。



回数の目安:左右共に10回、1日2セット

## オンライン音楽療法

紹介者:ハートウイング理学療法士 加藤貴史



講師 須貝早智さん  
(音楽療法士・介護福祉士)

皆さん楽しく参加されている様子

特別養護老人ホームハートウイングではオンライン音楽療法を毎月1回行っています。口腔機能を維持することは、最期までおいしいものを食べるためには大切なことです。施設やデイサービスではパタカラ体操などが一般的だと思います。やらされている感がどうしても出てしま

います。歌を唱えることは主体的に楽しくお口の体操ができます。音楽療法はお口の機能だけではなく、ひきこもりがちの方が自発的に出てこられ、座り続ける体力も付けることができます。気分も明るく元気になる最高のリハビリです。

# ハートウイング アルバム



お正月恒例のお書初め。皆さん真剣です。



令和5年1月初詣  
(出雲大社備後分院「三良坂町」にて)

1月



今年も早目の春が来ました  
(1月27日 口和町永奥様寄贈・早咲き桜)



”コロナは外、福は内”

2月



2月とは言えまだまだ寒い日が続きます。



昔はどこのお家でも見られました。  
(巻き寿司づくり)



皆さんから元気をいただきました。  
(聖慈保育園園児の皆さん)



3月



2月の”つらら”が噓みたいです。



作品を展示していただきました。(口和町モコモコ物産館様)



4月



お花見日和、食欲もすすみます。



今年もおいしくイチゴをいただきました。  
(布野町大前農園産)

にぎり寿司の実演をしていただきました。(ナリコマ様提供)



6月



駄菓子屋さんオープン!!  
少しお高いですネ



にぎり寿司メニュー

9月



プレゼントをありがとうございます。  
(聖慈保育園園児の皆さん)



恒例!!職員のフラダンス





初めて訪問させていただきました (聖慈保育園様)

9月



10月



ミカン狩りが恒例行事となりました。  
(口和町永奥様宅)

やっぱりさんまは炭火焼きが一番!



お楽しみバイキング  
どれもおいしそうです。

11月



干し柿ができるまで (皆さんで干し柿作り)



11月



今年も紅葉がきれいです!

今年は盛大に秋祭りです! 屋台も盛況です!





サンタがハートウイングにやってきた!  
(台車に乗って?)



## 年の瀬のお餅つき

ご利用者、職員頑張って美味しい  
お餅が出来ました!



かわいい干支が完成です!



# ご馳走

# シリーズ

ハートウイングではご利用の皆様にご喜んでいただく食事の提供をするために、二年間をとおして特別な行事に合わせて、厨房職員が腕を振るったご馳走をご提供しています。特にお刺身やてんぷらは皆さんとても喜ばれています。

## 行事食のご紹介

季節の行事に合わせて調理員が心を込めて造ります



グループホームのお花見弁当



第1厨房



第2厨房

## 新型コロナウイルス感染症への対応について

令和2年2月から感染が国内で拡大し当初、試行錯誤を繰り返しながら感染対策をしてきました。そのような中で令和4年、年末までは施設内での大規模な感染は回避してきましたが、年明け1月15日から2月17日までの間、特別養護老人ホームハートウイング及び併設短期入所事業所においてご利用者25名、職員17名が感染するという大規模なクラスターとなりました。また、4月3日から5月15日の間、第2ハートウイングにおいてご利用者18名、職員8名が感染し皆様には大変ご心配と、ご迷惑をおかけしました。

5月8日から新型コロナウイルスが、インフルエンザと同様の第5類に分類され国民生活がほぼ以前の状況に戻りつつあります。しかしながら、感染力が弱まったわけではなく引き続き感染に対する対応は実施していく必要があると思われま。口和福祉会では職員のマスク着用を継続し、感染が発生しても施設内で拡散しないような対応を厚生労働省、広島県から発出された感染対策を基に継続していきます。

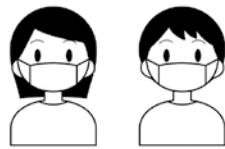
長い間ご迷惑をおかけしていただきご面会につきましては、6月1日からご利用者の居室に入っていたいただきご面会していただく形態に変更いたしました。当面はご家族、ご親族に限らせていただきますが、各ご利用部署により若干の相違がありますのでご面会をご希望される場合は、お電話にてご確認をお願い致します。ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

### お願い

手指の消毒にご協力ください。



マスクの着用にご協力ください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のためご協力をお願いいたします。

# 令和3年度 口和福社会決算報告

## 事業活動収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日 (単位:円)

		金額
サービス活動 増減の部	収益	655,703,996
	費用	659,385,250
サービス活動増減差額		-3,681,254
サービス活動 増減の部	収益	724,532
	費用	5,108
サービス活動外増減差額		719,424
経常増減差額		-2,961,830
特別増減の部	収益	933,000
	費用	933,001
特別増減差額		-1
当期活動増減差額		-2,961,831
前期繰越活動増減差額		788,534,556
その他積立金取崩額		0
その他積立金積立額		12
次期繰越活動増減差額		785,572,713

## 資金収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日 (単位:円)

		金額
事業活動 収支	収入	656,428,528
	支出	631,954,904
事業活動資金収支差額		24,473,624
施設整備等 支出	収入	933,000
	支出	4,353,690
施設整備等資金収支差額		-3,420,690
その他の活動 収支	収入	1,508,100
	支出	3,169,844
その他の活動資金収支差額		-1,661,744
当期資金収支差額合計		19,391,190
前期末支払資金残高		379,133,697
当期末支払資金残高		398,524,887

## 貸借対照表

令和4年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	412,119,626	流動負債	32,384,411
固定資産・基本財産	684,835,561	固定負債	24,106,476
固定資産・その他	48,660,037	負債合計	56,490,887
		純資産の部	
		基本金	16,000,000
		国庫補助金等特別積立金	286,263,374
		その他積立金	1,288,250
		次期繰越活動増減差額	785,572,713
		(うち当期活動増減差額)	-2,961,831
		純資産合計	1,089,124,337
資産合計	1,145,615,224	負債・純資産合計	1,145,615,224

※口和福社会のホームページにも掲載しています。 アドレス:<http://kuchiwa-fukushikai.jp/>

## グループホーム運営推進会議の様子 (庄原市口和支所山本保健師をお招きして開催)



グループホーム口和では、定期的に運営推進会議を開催し、ご利用の皆さんの生活状況を地域の皆さんに紹介しています。



## 【ハートウイング居宅介護支援事業所紹介】

### 居宅介護支援事業所とは



利用者様が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジャーが、利用者の心身の状況や置かれている環境に応じた介護サービスを利用するためのケアプランを作成し、そのプランに基づいて適切なサービスが提供されるよう、事業者や関係機関との連絡・調整を行います。また介護等のさまざまな相談にもご対応いたします。

### ●ご利用について

要介護1から要介護5の認定を受けた方  
今後介護保険サービスを受けようと考えておられる方。  
(要支援1、要支援2の方のご相談にも対応させていただきます)

### ●ご利用までに

利用者様、家族様よりお話しを伺い、ご希望または必要なサービスを提案させて頂き、各事業者や関係機関との連絡、調整を行います。

- ・ケアプラン作成にあたっては利用者負担はありません。
- ・そのほか介護等のご相談も受け付けております。



### \*お問い合わせ\*

727-0114  
広島県庄原市口和町永田413  
ハートウイング居宅介護支援事業所  
Tel 0824-89-2700

- オンライン交流
- みどり園保育所(年長組)
- 口和小学校(四年生・二年生)
- 口和中学校(二年生)
- 庄原中学校(三年生)

### ● オンライン交流

- モーモー物産館

### ● 利用者作品展展示場提供

- 聖慈保育所園児(演技披露)
- 有田薫(円松製作)
- 永奥 啓(早咲き桜寄贈・ミカン狩り実施)

### ● ボランティア・感問 (敬称略・順不同)

多くの皆様からいただいた物品は、ご利用者のために有効に使わせていただきました。皆様の善意に対しまして心よりお礼申し上げます。

### ● 寄付物品

皆様から香典返し等のご厚志をいただきました。温かい善意に対しまして心よりお礼を申し上げます。施設ご利用の皆様のために有効に活用させていただきます。

### ● 寄附金

皆様の温かい善意にお礼申し上げます。  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

# 善意の心

